

140号

令和5年7月20日

奇数月発行

音響の本らぼん

編集担当

藤井紗綾子(富山)
堀 裕一(石川)
西島 理(福井)

編集・発行人 高野 仁 富山市舟橋北町7-1
(富山県教育文化会館)
電話・FAX 076-441-8635 jin65064@gmail.com

2023年日本音響家協会賞 山本広志氏に決定！

2023年の日本音響家協会賞に山本広志氏（北陸支部前支部長）に決定し、5月30日（火）の第20回日本音響家協会定時社員総会に合わせて贈賞式と記念講演が行われました。

○贈賞理由

公益財団法人富山県文化振興財団職員として、富山県民会館、富山県教育文化会館、新川文化ホール、富山県高岡文化ホール等に勤務し劇場管理業務や自主企画事業を担当、利用者目線に立った運用を実施し、1996年からは企画運営ならびにボランティア養成事業の講師を務め、ホールを効果的に利用できる人材の育成に貢献しました。また、地域創造ステージラボ富山・高岡セッションコーディネーターをはじめ、全国各地のアートマネジメントセミナーや舞台技術セミナー等の講師を務め、多くの舞台技術者の技能向上に尽力しております。

以上のように、長年、公共ホールの技術者として館長職などで培ったノウハウをマネジメントに活かし、2018年から公益財団法人高岡市民文化振興事業団のプロデューサーとして自主事業を統括しながら、通年開催の街角コンサート（年間35回以上・配信ライブ含）や観光地における芸術表現活動の動画制作などに取り組み、魅力ある地域文化の発展に寄与しています。

これらの功績を称えて日本音響家協会賞を贈ります。（日本音響家協会HPより引用）



贈賞式の様子



記念講演「コロナ禍で取り組んだ事業とは？」

全てが革新的 次世代 ワイヤレス・インカム

RIEDEL

BOLERO WIRELESS INTERCOM

アンテナとベルトバックだけで運用できる“Standalone”バージョンと、Artistインカムシステムと統合して使用できる“Integrated”バージョンを選択可

OTARITEC オタリテック株式会社 〒169-0051 東京都新宿区西早稲田3-30-16 TEL:03-6457-6021 www.otaritec.co.jp

受賞記念講演「コロナ禍で取り組んだ事業とは？」(要約)

総会終了後に2023年日本音響家協会賞贈賞式が行われ、引き続き受賞者の山本広志氏の受賞記念講演が「コロナ禍で取り組んだ事業とは？」と題して行われました。山本さんが記念講演で話された中から、地域主体とした内容についてまとめました。

1976年に富山県民会館に就職。総務課、美術館、教養講座等を担当していた。1985年に初めて富山教育文化会館ホールの舞台担当になる。その最初の勤務は演劇「ブンナよ、木から降りてこい」の公演であった。舞台用語が全く解らなく右往左往をしていたら、舞台監督から客席にいるよう言われ、仕込みから公演を見ていた。公演終了後、こんなにも親も子も感動する素晴らしい舞台があることを知り、舞台の仕事って素晴らしいものだと実感した。しばらくしてから、舞台と音響の担当を兼務することになった。1989年に富山県民会館ホールの現場責任者となり舞台技術者の部門分担制からオールマイティ化を進めた。この頃から、会館自主事業の企画制作も兼務で手掛けるようになった。

1992年に新設する新川文化ホールの開設準備室兼務となり、新川文化ホールの施設運営管理及び自主事業(柿落とし事業)担当となり、開館5周年記念事業まで担当した。開館まもなくして開館自主事業の在り方に疑問を感じ、鑑賞型から地域の文化団体と手を繋ぎ協働して地域の文化資源を生かして文化ホールを活用していくことを始める。自主事業として年間約20事業40～50公演を開催した。また、富山県ネットワーク事業研究会座長として連携公演10事業30公演の展開に携わった。2009年頃に全国の会館が連携するオペラネットワーク制作事業にも参画した。

2018年に(公財)高岡市民文化振興事業団に就職したが、高岡市民会館が廃館となり、活動拠点のない文化振興事業団で自主事業・高岡市芸術文化団体協議会の運営業務をすることになる。市民会館からの既存の事業はすべて継続する前提でスタートした。それに加えて2022年に高岡駅前の3つの第3セクターを構成員として取り込んだ実施団体でユニークベニュープロジェクトを立ち上げ、街角コンサートの通年開催公募型コンサート(ユニークベニューTAKAOKAオンまちなかステージ)を立ち上げる。コロナ禍においても無観客公演を収録し、地元ケーブルテレビで放映を企画。また毎回のステージをYouTubeでライブ配信もスタートした。

2021年から始めた高岡市芸術文化オンライン発信支援事業は、高岡のポテンシャルの高い神社仏閣名勝を舞台に見立てて伝統芸能や素晴らしいアートの表現で質の高い動画を制作する「どこでもステージ事業」の動画制作とオンラインパフォーマンス「高岡時空舞台」の配信を行っている。

これらの事業は、限られた予算ではあったが、スタッフの技術力を生かし、できるだけ外部委託は避け、舞台、音響、照明など自前で取り組むことができた。

想定外のコロナ禍騒動は、いったん芸術文化創造活動にブレーキをかけたことは事実であったが、工夫を凝らし新たな活動に挑戦することは、スタッフらの技術、能力をさらにスキルアップさせ、その可能性を広めたことは事実である。



▲ Web サイト



▲ Facebook

ヤマハサウンドシステム株式会社

日本音響家協会賞の受賞にあたり

山本 広志

まさかの受賞でした。そもそもこれには縁のないものと思っていました。歴代の受賞者は、日本を代表する音響家や音響エンジニアの方々。文化施設に勤務する私が対象になるとは驚きでした。コロナ禍の中において、芸術文化の在り方に工夫を凝らし発信し続け、魅力ある地域文化の発展に寄与したことに評価をいただきました。とても光栄であり深く感謝申し上げます。

「ユニークベニュープロジェクト事業」「どこでもステージ事業～高岡時空舞台～」「配信ライブ」、これらは事業責任者として立場と、自らが劇場運営の技術者としての知識、技術を持ち合わせたから生み出された事業でした。少ない予算から技術者の外注は難しく、制作をはじめ、音響や照明、録音などすべてを担当いたしました。一人ではできるものではなく周りのスタッフの協力があるからこそ可能となってきます。大変でしたが、やりがいもあります。コロナ禍で社会すべてが制約を受ける中で、あきらめず工夫を凝らし積極的に取り組むことが大切であると身をもって感じました。すでに第一線を退いた身ではありますが、身体が許す限り、今後も頑張っていきたいと思います。

(高岡市民文化振興事業団事務局エグゼクティブ・プロデューサー)



北日本新聞朝刊より



記念講演の様子



【速報】マイクケーブル8の字巻きグランプリ2023 鹿野浩司氏優勝！

2023年6月30日(金)東京ビッグサイトで開催されたマイクケーブル8の字巻きグランプリ2023に北陸支部推薦として参加された鹿野浩司氏(北陸支部会員)が優勝されました。以下、鹿野氏のコメントです。

この度、北陸支部の推薦枠という貴重なカードをいただき、出場させていただきました。このグランプリはどちらかという若手や中堅スタッフの登竜門的なイメージだと勝手に解釈しており、私のような者が出場して良いものか、少し戸惑いながらも『いつか出場してみたかった』チャンスをいただけたと思い、初心の気持ちで参加させていただきました。今回は NHKの番組収録があったようですが直前まで聞いておらず、会場に入ったところ、カメラとスタッフさんの多さに大変驚きました。大小あるカメラを手にしてしているスタッフさんが、、10名までは数えることができました。事務局のお知らせではトータル19台のカメラだったそうです。そんな中、予選参加者の皆さんが8の字巻の練習に励んでいるところ、程なくして予選が始まりました。去年は弊社スタッフが惜しくも準優勝だったこともあり、心の底で『狙うは頂点のみ』の強い気持ちで予選をじっくり観覧しました。予選ということもあってか様々な方がエントリーされており、新鮮な気持ちで見ることができました。

昼を挟んで決勝戦でしたが私は何かを食べる余裕もなく、会場で8の字巻きの練習に励みました。ところが、ケーブルは私が聞いていた CANARE 4E6Sではなく、初めて見るマイクケーブルで全く異なる感触に戸惑いながら練習をしていると、どこからともなくカメラにロックオンされ質問攻めに合いました。始めはあまりいい気分ではなかったですが、カメラマンさんも気さくで話しやすい方だったので会話しながら、そして運営スタッフさんにも大会の話聞きながら練習をさせていただきました。8の字巻きの速さだけでなく、確実さ・美しさも審査対象だったらしく、それに加えてまだ別の審査項目もあると初めて知った私は多少ビクつきながら出場者席へ。カメラは各出場者ごとに専用で付いており、少し芸能人気分を味わいながらいよいよ決勝大会です。ここで初めて他支部選出の方とも顔合わせができたかと思ったら、あっという間に大会が始まり、あっという間に決勝戦、気がつけば終わってました。自分の中で決めた順位があっただけに少しのミスも許されない環境で、ここ数年味わったことのない緊張感があり、とても刺激的かつ有意義な時間を過ごすことができました。結果は優勝。ドラムロールが止まってスクリーンに自分の名前が出た時には、まず安堵の気持ちでいっぱいでした。授与式後、八板会長にご挨拶へ行ったら、去年はうちのスタッフが惜しくも準優勝だったことや金沢JAZZ STREETが今年も開催されること、高岡市のホールが優良ホール100選に選定されたことなど、北陸の事をしっかり覚えていただいております、とてもありがたい限りでした。普段、8の字巻きといえば『後片付け・整理』くらいのことでしか無い、何気ない動作だったものをこうして大会にさせていただくことで、今一度、8の字巻きと真摯に向き合い考えることができました。このような大会にまで繰り広げいただいた音響家協会の関係者様に敬意を表し、私に推薦枠を与えていただいた北陸支部役員様に感謝します。

(株式会社エスアールディー)



優勝の鹿野浩司氏



競技中の模様

心に響く音づくり

音響計画・コンサルタントから
音響設計・監理・測定・運用協力

浪花千葉音響計画有限公司
Naniwa Chiba Acoustics Inc.

〒160-0006 東京都新宿区舟町1番地13(スリーオークスビル4F)
Phone 03-5919-1081 Fax 03-5919-2256 URL <http://www.nca.co.jp/>

『あらためて、舞台芸術って素晴らしい！』

川邊 ちあき

今年度から入会させていただきました、川邊ちあきと申します。4月より金沢舞台に入社しまして、金沢歌劇座で舞台操作盤係をさせていただいております。私事ですが、舞台関係の仕事は10余年のブランクを経ての復帰です。歌劇座は今まで経験してきた劇場より大きく、利用の内容も数も多く、またバラエティにとんでいて日々勉強、充実した毎日をご過ごしております。

金沢歌劇座は、21世紀美術館、兼六園のすぐ近くに位置しています。客席1919席の様々な舞台芸術に利用可能な多目的劇場です。例えばオペラやミュージカルの上演も可能な電動のオーケストラピットや、クラシックスタイルのオーケストラ公演や吹奏楽のコンクール利用も可能な音響反響板もあります。

先にもふれましたが、講演会や式典、音楽、演劇、伝統芸能など様々な利用があり、お越しになるお客様も様々です。その日のその日のイベントでオペレートされる音響さんの音とおお客様の反応を舞台袖で聞いていると、また舞台芸術を楽しむことが戻ってきたと感じて、とても嬉しく思います。

また、私自身も舞台芸術鑑賞の機会が増えて、嬉しいです。また、今まであまり聴く機会がなかったクラシック音楽や伝統芸能に触れる機会が増えました。

先日何度か音楽堂にコンサートを聴きに出かけました。おしゃれて(今、着物の着付けを勉強中で、自分で着て出かけました。)会場に向かうと、多くのお客様がリラックスした姿で気軽に楽しんでいる様子が伺えて驚きました。ドレスコードとか、TPOとか、静かに緊張して気合をいれて聴かないと！とか、事前知識がないと楽しめないのではないかと感じていたので。(気合を入れて出かけた私が恥ずかしい汗。でも着物姿の方もいらしたのでうれしかったです)

ロビーで開演前に指揮者とソリスト、音楽監督を交えてプレトークイベントが企画されていたり、コンサート後のアフタートークイベント、パイプオルガンのコンサートでは足元や鍵盤の様子をカメラで撮影、プロジェクターでみせたりと、様々な工夫がされ、舞台芸術を取り巻く環境がものすごく変わったと感じました。

また不思議なもので、若い頃同じ曲、演目を観たり聴いていたことがあっても、若い時に感じたのとは全く違う楽しみを感じることができていることに気がつき、いつでも何度でも楽しめる舞台芸術の奥の深さを感じています。お客様が安全に楽しんで頂けるように無事本番が終わるように、精進していきたいと思っております。

内容が相応しい原稿でなかったかもしれませんが、音響の技術的なことはこれからコツコツ勉強させて頂きたいと思っております。

(株式会社金沢舞台)

オケストラアンサンブル金沢
第47回定期演奏会
クラシックの巨匠
カサドシュ初登場!
若きピアニストのモーツァルト
2023年 4.21(金) 19:00開演
石川県立音楽堂コンサートホール

お昼のひととき 気軽にクラシック
パイプオルガン 札幌カワリ
パイプオルガンの魅力を堪能
5月15日(月) 12:15開演
石川県立音楽堂コンサートホール



石川県立音楽堂パイプオルガン

コンサートチラシ

感動を支える、伝統と革新

Morihei

森平舞台機構株式会社

本社 〒111-0033
東京都台東区花川戸二丁目 11 番 2 号
TEL(03)3842-1621 (代表)

北海道・東北・富山・名古屋・

大阪・九州・埼玉・栃木

♪♪♪♪ 編集後記 ♪♪♪♪

2023年度日本音響家協会賞受賞、マイクケーブル8の字巻きグランプリ優勝、新入会員の紹介等とても誌面が賑やかになった7月号でした。いずれも北陸支部としては明るい話題で、梅雨のじめじめした鬱陶しい気持ちも吹き飛ばしてくれた、そんな気がしております。そんな北陸支部の一員として私ももっと良い仕事をしていきたいな、と思った次第です。下記にもあるとおり、紙ベースでの発行も次号をもって終了となります。お手数ですが、手続きのほどよろしく願いいたします。
(高野 仁)

※重要なお知らせ

北陸支部情報誌「小音響かわらばん」は142号（令和5年11月発行予定）より電子データをお届けする方法が変わります。現在、郵送でお手元に届いている方はお手数ですが、北陸支部コンタクトフォームから小音響かわらばんの配信をお申込みください。2次元コードからも北陸支部コンタクトフォームにアクセスできます。よろしく願い致します。
北陸支部コンタクトフォーム
<https://www.seas-jp.org/contact/hokuliku/>



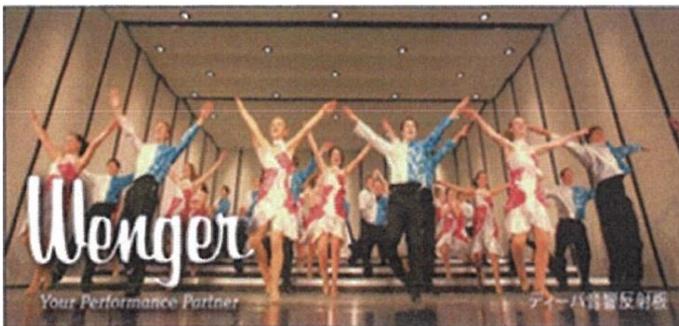
日本音響家協会本部からのお知らせ

会員の住所変更等は日本音響家協会本部のホームページの各種手続き案内のフォームから手続きを行ってください。
①<https://www.seas-jp.org> 本部HPトップページ
②「各種手続き案内」からフォームに入り、必要事項を入力

日本音響家協会北陸支部会員名簿

職場を異動になった人、住所が変更になった人は、事務局長までご連絡ください。(岩崎 証意 hokuliku@seas-jp.org)

- | | |
|-------|---------------|
| 稲村由香里 | (株)金沢舞台 |
| 井関 寿一 | フリーランス |
| 岩崎 証意 | 富山県民小劇場オルビス |
| 浦風 昭一 | 有限会社ショー・ワン |
| 江口 新一 | 金沢市民劇場 |
| 大野 吉信 | (株)開進堂楽器 |
| 大畑 雅之 | (株)イメージアップ |
| 加藤 敏久 | フリーランス |
| 川邊ちあき | (株)金沢舞台 |
| 木村純一郎 | 富山県文化振興財団 |
| 澤田 誠 | 入善コスモホール |
| 四折 貴之 | |
| 鹿野 浩司 | 株式会社 エスアールディ |
| 庄田 晃 | ぱふおくる |
| 新谷美樹夫 | L.F.I (株) |
| 杉本 慎介 | 高岡市生涯学習センター |
| 高木 智裕 | 富山県高岡文化ホール |
| 高野 仁 | 富山県教育文化会館 |
| 鷹栖 了 | フリーランス |
| 高畑 進 | (株)開進堂楽器 |
| 竹内 裕哉 | 株式会社 エスアールディ |
| 田嶋 友亮 | 氷見市芸術文化振興財団 |
| 寺 仁 | 金沢市民芸術村 |
| 永澤 清一 | 財団法人クロスランドおやべ |
| 中川 靖夫 | 富山県文化振興財団 |
| 永原 諒 | L.F.I (株) |
| 西 一彦 | フリーランス |
| 西畠 理 | ハートピア春江 |
| 藤井紗綾子 | 富山県民小劇場オルビス |
| 堀 裕一 | 金沢歌劇座 |
| 牧野 豪 | 金沢市民芸術村 |
| 水上 智之 | フリーランス |
| 水野 文雄 | フリーランス |
| 湊 晃 | 北日本放送 |
| 本 輝夫 | 聲音軒本舗 |
| 森山 茂 | エーブシステム |
| 山口 雅照 | 金沢歌劇座 |
| 山崎 武志 | フリーランス |
| 山本 広志 | 高岡市民文化振興事業団 |
| 吉田 正勝 | フリーランス |



エムアンドエヌはいつでも皆様の
パフォーマンス・パートナーです

M&N 株式会社エムアンドエヌ
<http://www.mnsv.co.jp>